

Title	吐魯番出土文物研究会会報 第19号 : 特集・中国敦煌吐魯番学会研究通訊
Author(s)	
Citation	吐魯番出土文物研究会会報. 19 p.1-p.6
Issue Date	1989-08-15
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/78829">https://doi.org/10.18910/78829</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 吐魯番出土文物研究会会報

1989年8月15日  
吐魯番出土文物研究会

## 第19号

特集・中国敦煌吐  
魯番学会研究通訊

### 『中国敦煌吐魯番学会研究通訊』について

片山章雄

1984年から中国敦煌吐魯番学会秘書处によって編輯・発行されている『中国敦煌吐魯番学会研究通訊』は、その誌名が示すように、中国における敦煌吐魯番学の代表的な雑誌である。最近、その1984年第1期<sup>1)</sup>（総第1期）から1988年第2期（総第15期）までを確認する機会を得たので、簡単な解説を試み、あわせて総目次を掲げることとした。近い将来、その複写の利用も可能となろうが、それまで同誌に対する認識の一助となれば幸いである。

1) 総第1期は、「一九八三年第一期」と印刷されているが、手書きで「三」を「四」と訂正してある。内容・目録から1984年が正しい。

【略解説】同誌の判型はB5、各期の本文は35頁（総第7期）から67頁（総第15期）。総第6期まで内部発行の表示があり（総第5期になし）、その後も購読できるとの明記はない。総第15期まで通覧して気付くことは、敦煌吐魯番学のほぼ全分野にわたる研究情報誌の性格で、詳細は後掲の総目次を参照して頂きたいが、別の整理を試みて紹介すると以下のようにでもなろうか。

中国敦煌吐魯番學術討論会関係：1985年会紀要（総第4期）、同会刊（総第7期）、1988年会刊（総第15期）。会刊号には関係「名单」があり、その盛会ぶりが知られると同時に、今後の学術交流の基礎資料となりうる。

研究・資料紹介：榮新江氏が蒲昌府文書（総第7期）、徐芹氏が蓮花經變文（総第10期）、王堯・陳踐氏が藏文文書（総第12期）を扱っている。他にも概論はあるが、割愛する。

研究動向：前年分の動向（総第1、6、13期）、敦煌あるいは吐魯番に係わる数年分あるいは各分野の動向（総第4、5、8、14、15期）、台湾（総第3、4、6、10、11期）・ソ連（総第4期）・フランス（総第5期）・日本（総第11期）の動向があるが、いずれも精力的な情報収集と動向把握を窺わせる。

内外論文摘編：国内の論文紹介（総第1～3、5、10、11、14期）は毎回ほぼ五点、時に日本で閲覧しがたい論文の概要を知ることができる。外国の論文では日本（総第4期）の他、特に耿升氏等によるフランスの研究紹介が多いのも一つの傾向といえる（総第6、8、11期、翻訳・その他、参照）。

翻訳：有益な単行図書の序文や論文の翻訳も、耿升氏による仏文からの訳（総第2～4、8、10、12、13期）を中心にロシア語文献もあり（総第3、14期）、他に日本の論文も訳出紹介されている（総第3、5、6、11期）。

目録：研究文献を中心とする目録類は、同誌のなかでも多くの頁数を費しており、敦煌吐魯番に関する年単位の目録（総第1、4、6、9、13、14期）や、動向とも関連する台（湾・香）港の敦煌関係刊行物の目録（総第2、3期）があり、各々分類して配列する。その一分野で年を限らぬ敦煌楽舞の簡目（総第11期）もあった。資料類も含む吐魯番関係目録（総第8期）がわが会員に与えた影響も大きい。なお、師範氏による文書目録・史料集の対照作業（総第12、15期）も今後有益となろう。

その他：各期に見える簡訳・新書紹介・出版消息や研究機構の紹介（総第1～4期）等は、人物の紹介（総第4、10、12期）とともに貴重な情報を提供してくれる。

以上を要約すれば、同誌は、日本では得にくいかなり小さな情報まで拾い上げた、全体としては多彩な「研究通訊」となっていることが、既刊分だけからでも知られよう。同誌の今後の益々の発展を期待したい。

# 『中国敦煌吐鲁番学会研究通訊』総目次

片山章雄編

## 【はじめに】

本誌の総目次は総第14期にも掲載されているが、これとは別に総第15期までを検索し、小記事に至るまで採録して頁数を示した。ただし、表紙(時に1(〜2)頁)にのみ見える項目名は、その項目名(〈出版消息三則〉等)を省略した。また簡体字は日本の通用に改めたが、耿升・耿昇のような原載誌の不統一や若干の誤植らしきものはそのままとし、並列の「・」は連名著者の間のみ「・」と改めた。

☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
■ 1984年第1期(総第1期) / 1984年(6?)月刊						36頁
「目録」						(1頁)
季羨林「《中国敦煌吐鲁番学会研究通訊》小引」						(2〜3頁)
寧欣・李鴻賓「一九八三年我国敦煌吐鲁番学研究情况簡介」						(3〜13頁)
【国内論文摘要】 蕭默「唐代建築風貌—從敦煌壁画看到和想到的」《文艺研究》1983年第4期						(14頁)
朱雷「唐代“手实”制度雜識」《魏晋南北朝隋唐史資料》第5期						(14〜15頁)
柴劍虹「列寧格勒藏敦煌《長安詞》写卷分析」《北京师范大学學報》1983年第4期						(15頁)
張廣達「出土文書与穆斯林地理著作对于研究中亞歷史地理的意義(上)」《新疆大學學報》1984年第1期						(16頁)
武建国「西魏大統十三年殘卷与北朝均田制的有關問題」《思想戰線》1984年第2期						(17頁)
【国内敦煌吐鲁番研究機構及其工作情况簡介(一)】						
徐自強「北京圖書館及其所藏敦煌文獻」						(18〜19頁)
盧向前「北京大学中国中古史研究中心敦煌吐鲁番文獻研究室情况簡介」						(19〜20頁)
杭州大学古籍研究所「敦煌學講習班工作總結」						(21〜23頁)
【簡訊】本刊「敦煌研究院籌備成立」						(24頁)
本刊「中国敦煌吐鲁番学会語言文学分会即将成立」						(24頁)
鍾听「北京圖書館成立中国敦煌吐鲁番学北京資料中心籌備組」						(24〜25頁)
為「中山大学成立絲路文化研討会」						(25頁)
本刊「《中国古代籍帳研究》中訳本即将出版」						(25頁)
師勤・盧善煥・許福謙「一九八三年国内敦煌吐鲁番学論著、資料目録」						(26〜36頁)
■ 1984年第2期(総第2期) / 1984年9月刊						40頁
「目録」						(1〜2頁)
(常書鴻・傅振倫・唐長孺・季羨林・任繼愈・谷苞・段文傑・史樹青・沙知・穆舜英・張広達・寧可・黃文煥・齊陳駿・朱雷・唐耕耦・張錫厚・譚樹桐・金維諾・周紹良・潘聚茲・王朝聞・趙紫陽・姚依林・王丙乾)						
「二十二位學者給中央領導同志的信及中央領導同志的批復」						(2〜5頁)
(中共教育部党组)「教育部關於中国敦煌吐鲁番学会工作挂靠問題的請示」						(5〜6頁)
(中央宣傳部)「中共中央宣傳部的批復」						(6頁)
(教育部)「教育部申報中国敦煌吐鲁番学会一九八四至一九八八年工作計画及預算」						(7〜8頁)
(無記名)「中国敦煌吐鲁番学会學術委员会章程」						(8〜9頁)
(無記名)「中国敦煌吐鲁番学会學術活動補助基金使用試行辦法」						(10〜13頁)
(無記名)「中国敦煌吐鲁番学会常務理事会(擴大)會議紀要」						(14〜17頁)
【国内論文摘要】 姜亮夫「敦煌学在中国文化史上價值」《杭州大學學報》1984年第2期						(17頁)
蔣礼鴻「關於《敦煌變文字義通釈》」《杭州大學學報》1984年第2期						(17〜18頁)
盧開萬「唐代和籙制度新探」《唐史研究会論文集》						(18頁)
楊際平「從敦煌戶籍看唐代均田制下土地還授的實施問題」《中国社会經濟史研究》1983年第3期						(18〜19頁)
段文傑「唐代前期的敦煌藝術」《文艺研究》1983年第3期						(19頁)
〈法〉旺迪埃—尼古拉／耿升訳「《伯希和敦煌石窟筆記》第1卷 序言」						(20〜23頁)
【国内敦煌吐鲁番研究機構及其工作情况簡介(二)】						
谷間憲「文化部文物局古文獻研究室」						(23〜24頁)
王堯・陳踐「中央民族学院」						(24〜27頁)
【簡訊】耿升「伯希和敦煌石窟筆記1—3卷出版」						(27頁)
耿升「伯希和敦煌漢文写本第3卷出版」						(27〜28頁)
盧善煥・師勤「我国台港地区出版敦煌学著述、資料初目(上)」						(28〜40頁)
■ 1984年第3期(総第3期) / 1984年12月刊						46頁
「目録」						(1〜2頁)
(無記名)「消息」						(2頁)
鄧文寬「《敦煌古文獻初編》詳目介紹」						(2〜4頁)
高国藩「敦煌学研究与教学在台湾省」						(4〜8頁)
【国内論文摘要】 (無記名)「《敦煌藏文写本手卷研究近況綜述》内容簡介」						(8〜9頁)
宋家鈺「唐代戶籍上的田籍与均田制」《中国史研究》1983年第4期						(9頁)
張弓「唐五代敦煌寺院的牧羊人」《蘭州學刊》1984年第2期						(9〜10頁)

林悟殊「《摩尼教殘經一》原名之我見」《文史》第21輯	(10頁)
武敏「吐魯番出土蜀錦的研究」《文物》1984年第6期	(10頁)
(日)堀敏一／姜鎮慶譯「關於實施均田制的幾個問題」	(11～17頁)
〔國內敦煌吐魯番學研究機構及其工作情況簡介(三)〕	
黃正建「中國社會科學院歷史所敦煌小組」	(17～18頁)
西煌「西北師範學院敦煌學研究所」	(18～19頁)
(法)旺迪埃－尼古拉／耿升譯「伯希和《敦煌石窟筆記》」	(19～21頁)
《亞洲民族研究所敦煌漢文本全宗解說目錄》第一卷前言及「經濟文書」	
〈蘇〉Jl·H·孟希科夫／姬增錄譯「第一卷前言」	(22～26頁)
〈蘇〉Jl·H·孟希科夫等編／舒朋譯「第一卷“經濟文書”」	(26～31頁)
〔簡訊〕耿升「《敦煌吐魯番學研究叢刊》即將陸續出版」	(32頁)
本刊「第二期敦煌學講習班開辦」	(32頁)
本刊「《敦煌社會經濟文獻真迹叢刊》簡介」	(32～33頁)
知「《敦煌吐魯番文書研究論文選集》出版」	(33頁)
盧善煥·師勵「我國台港地區出版敦煌學著述資料初目(下)」	(33～46頁)
■1985年第1期(總第4期)／1985年3月刊	49頁
「目錄」	(1頁)
中國敦煌吐魯番學會秘書處·“1985年中國敦煌吐魯番學術討論會”新疆籌備組「“一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會”籌備會議紀要」	(2～3頁)
〔消息〕本刊「西藏擬成立中國敦煌吐魯番學會西藏分會籌備領導小組」	(3頁)
文朴「中國敦煌吐魯番學會語言文學分會正式成立並舉行首屆學術討論會」	(4～5頁)
楊際平·陳明光·劉海峰「中國敦煌吐魯番學、唐史研究與教學座談會紀要」	(6～12頁)
〔國外論文摘編·日本〕宮崎市定「論吐魯番發現土地文書的性質」	(13頁)
西川正夫「論敦煌發現唐代戶籍殘簡所見的自田」	(13～14頁)
竺沙雅章「論敦煌寺戶」	(14頁)
鈴木俊「唐代的均田制度與敦煌戶籍」	(14～15頁)
西嶋定生「從吐魯番出土文書看均田制的實施情況」	(15頁)
向達／中山大學歷史系供稿「敦煌學六十年(提綱)——一個簡單的介紹——」	(16～17頁)
高國藩「台灣敦煌學研究綜述」	(17～24頁)
黃振華「蘇聯敦煌學研究簡況」	(24～27頁)
〔敦煌學人物述林〕劉修業「王重民」	(27～29頁)
(法)旺迪埃－尼古拉／耿升譯「《伯希和敦煌石窟筆記》第3卷序」	(30～33頁)
〔國內敦煌吐魯番學研究機構及其工作情況簡介(四)〕	
楊際平「廈門大學歷史研究所中國經濟史研究室」	(33～34頁)
何昌林「三年來(1981年秋—1984年冬)的敦煌曲譜研究」	(34～41頁)
〔新書介紹〕耿升「戴密微和《吐蕃僧譯記》」	(41～42頁)
耿升「法國《敦煌學論文集》第三卷出版」	(43～45頁)
姜鎮慶「《敦煌學識文集》簡介」	(45～46頁)
〔簡訊〕(無記名)／朋摘「中日合資拍攝歷史故事片《敦煌》」《光明日報》1984年11月9日	(46頁)
本刊「南京大學成立敦煌學研究組」	(46頁)
許福謙「一九八三年國內敦煌吐魯番學論著資料目錄補遺」	(47～49頁)
■1985年第2期(總第5期)／1985年6月刊	41頁
「目錄」	(表1)
盧善煥「七年來(1977—1983)國內學者利用敦煌遺書研究我國古代政治、經濟史概述」	(1～11頁)
〔國內論文摘編〕許仰民「敦煌變文假借字音義關係研究」《邯鄲師範學院學報》1984年第4期	(11～12頁)
張鴻勳「《唐寫本孔子與子羽對語雜抄》考略」《敦煌學輯刊》第5輯	(12頁)
柳洪亮「十六國時期高昌郡水利考」《新疆社會科學》1985年第2期	(12～13頁)
趙呂甫「唐代吐魯番文書“部田”、“常田”名義疑」《中國史研究》1984年第4期	(13頁)
陳應時「敦煌曲譜研究尚須繼續努力」《西安音院學報》1984年第2期	(13～14頁)
黃振華「法國敦煌學研究述略」	(14～24頁)
〔新書介紹〕楊際平「日本《唐代史研究會報告》第五集簡介」	(25～26頁)
耿升「謝和耐和《中國五至十世紀的寺院經濟》」	(26～27頁)
庄壯「《敦煌石窟音樂》簡介」	(27～28頁)
(日)藤枝晃／寧欣譯「沙州歸義軍節度使始末」	(28～32頁)
〔簡訊〕(無記名)「《隋唐歷史文化叢書》即將發行」	(32～33頁)
(日)小田義久／李德龍譯「關於龍谷大學圖書館所藏大谷文書(節譯)」	(34～40頁)
(陝西省社會科學院出版發行室)「《漢唐叢書》征稿啓事」	(41頁)
■1985年第3期(總第6期)／1985年9月刊	43頁
「目錄」	(1頁)
沙嘯「一九八四年國內敦煌吐魯番學研究概況」	(2～12頁)
〔國外論文摘編·法國〕〈法〉侯錦郎「敦煌龍興寺的寶藏」	(13頁)
〈法〉艾麗白「敦煌寫本中的“兒郎偉”」	(14頁)

〈法〉魏普賢「劉薩訶和莫高窟」	(14~15頁)
〈法〉蘇遠鳴「對敦煌石窟中某些瑞像的描述」	(15頁)
〈法〉戴仁「敦煌的經折裝寫本」	(16頁)
高國藩「台灣敦煌學研究綜述(統)」	(17~24頁)
〈日〉小田義久／胡玉華譯・白子明校「麹氏高昌國官府文書小考」	(25~28頁)
李德龍「池田溫《初唐西州土地制度實見》介紹」	(28~31頁)
盧善煥・師勤編「一九八四年國內敦煌吐魯番學論著、資料目錄」	(31~43頁)
■ 1985年第4期(總第7期=一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會會刊)／1985年12月刊	35頁
「目錄」	(1頁)
〈會議秘書組整理〉「1985年中國敦煌吐魯番學術討論會紀要」	(2~8頁)
〈伊敏諾夫〉「伊敏諾夫同志代表自治區黨政領導在開幕式上的講話」	(8~9頁)
〈周林〉「周林同志在開幕式上的書面發言」	(9~10頁)
〈唐長孺〉「唐長孺同志在開幕式上的書面發言」	(10~11頁)
〈寧可〉「寧可同志在開幕式上作學會工作報告」	(11~14頁)
〈季羨林〉「季羨林同志在閉幕式上致閉幕詞」	(15~16頁)
〔附件〕「一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會主席團成員、大會秘書長、副秘書長候選人名單」	(17頁)
「一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會代表名單」	(18~21頁)
「一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會列席代表名單」	(21~22頁)
「一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會外賓名單」	(22頁)
「一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會工作人員名單」	(23頁)
「一九八五年中國敦煌吐魯番學術討論會論文目錄」	(24~28頁)
〔簡訊〕耿升「法國《敦煌壁畫和寫本》一書出版」	(28~29頁)
宋新江「遼寧省檔案館所藏唐蒲昌府文書」	(29~35頁)
■ 1986年第1期(總第8期)／1986年3月刊	60頁
「目錄」	(1頁)
陳國燾「敦煌吐魯番文書與魏晉南北朝隋唐史的研究」	(2~16頁)
〔國外論文摘編・法國〕〈法〉蘇遠鳴「一卷敦煌壁畫題識集」	(16頁)
〈法〉侯錦郎「敦煌寫本中的印跡與儀禮」	(17~18頁)
〈法〉艾麗白「論敦煌大體儀禮的某些特點」	(18頁)
〈法〉矛甘「敦煌寫本中的五姓宗」	(18~19頁)
〈法〉梅弘理「從三篇漢文中宗經文看超越思維的經驗」	(19頁)
〈法〉石德勒「《太上靈寶老子化胡妙經》研究」	(20頁)
〈法〉戴仁「論已斷代的敦煌寫本之紙張和字體」	(20~21頁)
〈法〉今枝由郎「生死輪回史」	(21頁)
〈法〉旺迪埃-尼古拉／耿升譯「伯希和《敦煌石窟筆記》第四卷序言」	(22~25頁)
李德龍「《中國古代買田、買園券的考察》內容簡介」	(25~29頁)
彭琪・侯燾「吐魯番學研究資料與著述論文編目」	(30~60頁)
■ 1986年第2期(總第9期)／1986年6月刊	44頁
「目錄」	(1頁)
季羨林「敦煌吐魯番學研究叢序」	(2頁)
鄭天挺「《向達先生紀念論文集》序」	(3頁)
沙知・孔祥星「《敦煌吐魯番文書研究》說明」	(4頁)
王堯「《吐蕃簡牘綜錄》前言」	(5~11頁)
李永寧・周丕顯・顏廷亮「敦煌學研究在甘肅」	(12~16頁)
王克芬「通過敦煌壁畫研究舞蹈史的點滴體會」	(16~19頁)
〔簡訊〕王克芬「旅歐時見到的新疆石窟畫」	(20頁)
姜鎮慶「南朝鮮漢城博物館藏大谷發掘品目錄和旅順博物館藏大谷文書目錄」	(20~21頁)
邵輯「《敦煌遺書法選》即將出版」	(21頁)
〔出版消息〕童納「敦煌吐魯番學研究叢書《敦煌學叢書》出版」	(21~22頁)
童納「敦煌吐魯番學資料叢書《中國敦煌吐魯番學著述資料目錄索引》出版」	(22頁)
辛摘「《敦煌學論集》出版」	(22~23頁)
華文「《敦煌書法叢刊》出版」	(23~26頁)
華文「《向達先生紀念論文集》出版」	(26~27頁)
師勤・盧善煥「一九八五年(含一九八三-四年補欠)敦煌吐魯番學著述資料目錄」	(27~44頁)
■ 1986年第3期(總第10期)／1986年9月刊	56頁
「目錄」	(表1)
季羨林「回顧與瞻望」	(1~2頁)
王堯・陳踐「敦煌本《瑜伽師地論・菩薩地》藏漢對照詞彙考證」	(3~7頁)
史美「甘肅省芸校在京演出敦煌舞基本訓練及組舞《敦煌夢幻》」	(7頁)
陳應時「敦煌曲譜研究實錄統篇」	(8~13頁)
閻文儒・閻萬鈞「向達先生小傳」	(14~20頁)

(法) 尼迪埃-尼古拉/耿升訳「伯希和敦煌石窟筆記第五卷序」	(21~24頁)
[簡訊] 辛訥「敦煌古文獻編輯委員會召開擴大會議」	(24~25頁)
胡師「酒泉敦煌學學習研究會積極開展學術活動」	(25~26頁)
(無記名)「一九八五年全國敦煌吐魯番學術討論會論文專輯出版」	(26頁)
明光「《敦煌吐魯番出土經濟文書研究》出版」	(26~27頁)
[國內論文摘編] 王永興「關於唐代均田制中給田問題的探討」《中國史研究》1986年第1期	(27~28頁)
程喜霖「對吐魯番所出四角荷役夫文書的考察」《中國史研究》1986年第1期	(28頁)
白化文「對可補入《敦煌變文集》中的幾則錄文的討論」《敦煌學輯刊》1986年第1期	(29頁)
孫修身「敦煌佛教藝術和古代于闐」《新疆社會科學》1986年第1期	(30頁)
宋新江「歐洲所藏西域出土文獻聞見錄」《敦煌學輯刊》1986年第1期	(30~31頁)
(法) 哈密屯/耿升訳「敦煌回鶻文寫本《善惡兩王子的故事》」	(32~35頁)
高國藩「台灣敦煌學研究綜述(三)」	(36~42頁)
徐芹「蘇藏《蓮花經變文》校錄」	(43~50頁)
師勤·田辰化「敦煌所出大般若波羅蜜多經百納本試編示例」	(50~56頁)
■ 1986年第4期(總第11期)/1986年12月刊	50頁
「目錄」	(表1)
宋家鈺「日本學者關於唐代均田制問題的研究和討論述評」	(1~12頁)
史美「中國敦煌吐魯番學會語言分會一九八六年年會在酒泉舉行」	(12~14頁)
蕭然「梁思成與敦煌」	(14~17頁)
(日) 池田溫/謝重光訳「中國古代契約文書的整理(正文部分)」	(17~24頁)
耿升訳「法國敦煌學論文摘要」	(24~25頁)
[〈法〉貝扎爾和瑪雅爾「論敦煌彩幀的起源和裝配」]	(25頁)
[〈法〉蘇遠鳴「敦煌寫本中每年的十二日曆書」]	(25~26頁)
[〈法〉戴仁「敦煌和吐魯番寫本中的武則天時代的新字」]	(26~27頁)
[〈法〉石泰安「敦煌藏文寫本的某些新發現」]	(27頁)
[〈法〉哈密屯「敦煌回鶻文字本綜述」]	(28頁)
[〈法〉蘇遠鳴「敦煌寫本中收集的某些壁面題識」]	(28~29頁)
[〈法〉戴仁「研究敦煌文書的方法論」]	(29頁)
[〈法〉魏普賢「劉薩訶的傳說和肖像」]	(30頁)
李汀「敦煌萬福建築畫再現古代建築藝術風貌」	(31~32頁)
南堅「南京大學開拓敦煌學研究的新途徑敦煌曲子詞電腦研究系統研制成功」	(32頁)
劉進寶「日本《出版新聞》撰文贊揚敦煌和甘肅人民出版社」	(33頁)
高南「台灣舉辦敦煌學國際研討會」	(33~34頁)
[論文摘編] 饒宗頤「法曲子」論《中國史研究》1986年第1期、《中華文史叢論》1986年第1輯	(34~35頁)
姜伯勤「沙州道門親表部落積証」《敦煌研究》1986年第3期	(35頁)
錢伯泉「試解“僕固後”之謎—甘州回鶻國史探討之一」《甘肅民族研究》1986年第2期	(36頁)
張德明「斯坦因千仞洞盜寶詳情」《陽關》1986年第4、5期	(37~44頁)
高國藩「台灣敦煌學研究綜述(四)」	(54~50頁)
林梅麓「敦煌樂舞著述論文簡目」	
■ 1987年第1期(總第12期)/1987年3月刊	46頁
「目錄」	(表1)
周璋「扶精發微 盛文生輝—解放以來全國敦煌語言文學研究述評」	(1~11, 31頁)
溫廷寬「黃老神仙方術對敦煌彩塑的影響」	(12~15頁)
劉銘恕「賀昌群先生與敦煌學」	(15~17頁)
王堯·陳踐「R. T. 1188登里回鶻可漢告牒訳釈」	(17~20頁)
(法) 哈密屯/耿升訳「九—十世紀的于闐紀年」	(21~24頁)
宏獻「《敦煌社會經濟文獻真迹輯錄》出版」	(24頁)
岳岩「《五代回鶻史料》漢訳本出版」	(24~25頁)
耿升「《九—十世紀敦煌回鶻文寫本彙編》出版」	(25~26頁)
宋新江「池田溫教授談海外敦煌吐魯番文書研究現狀 附：池田溫教授主要著作目錄」	(26~31頁)
師勤「《敦煌遺書總目索引》、《敦煌寶藏》校補」	(32~45頁)
中國敦煌吐魯番學會秘書處「重要通知：」	(46頁)
■ 1987年第2期(總第13期)/1987年10月刊	59頁
「目錄」	(表1)
聞力·伊敏「一九八六年敦煌吐魯番學研究概述」	(1~14頁)
李明偉「經濟界應當矚目絲綢之路和敦煌吐魯番學研究」	(15~18頁)
薄雪吾「國際敦煌吐魯番學術會議在香港舉行」	(19~21頁)
耿昇「敦煌石窟研究國際討論會在敦煌研究院舉行」	(21~24頁)
白化文「敦煌漢文遺書中雕版印刷資料綜述」	(25~33頁)
(法) 石泰安/耿升訳「敦煌藏文寫本中的某些新發現」	(34~37頁)
(無記名)「譚樹桐同志逝世」	(37頁)
任二北「關於公開敦煌文獻的感想與呼籲」	(38~39頁)
[簡訊] 柏賈「敦煌吐魯番資料中心將于1988年8月正式成立」	(39~40頁)

星宿海「蘭州商學院“絲綢之路、敦煌學研究室”成立」	(40~41頁)
劉燕文「大不列顛圖書館收藏的中國古代寫本及印本文獻」	(41頁)
(無記名)「《敦煌吐魯番文獻研究論集》第三輯出版」	(41~42頁)
王克芬「“敦煌舞”教學研究近況」	(42頁)
師勤「一九八六年敦煌吐魯番學者著述資料目錄」	(43~59頁)
■ 1988年第1期(總第14期) / 1988年6月刊	66頁
「目錄」	(表1)
侯燦「吐魯番學研究成果述要」	(1~12頁)
黃文昆「回顧敦煌文物出版工作」	(13~16頁)
榮新江「關於敦煌和田出土于闐文獻年代問題研究概況」	(17~27頁)
(蘇)Л. Н. 孟西科夫 / 徐東琴譯「中國文學古文獻《蓮花經變文》」	(28~36頁)
浙敦「浙江省敦煌學研究會舉行1987年年會」	(37頁)
【出版消息】辛夷「《敦煌歌辭總編》出版」	(37~38頁)
文力「《敦煌文學作品選》出版」	(38頁)
(無記名)「《敦煌的唐詩》出版」	(38~39頁)
文力「《敦煌講唱文學作品選注》出版」	(39頁)
史迅「《中國五—十世紀的寺院經濟》出版」	(39頁)
(無記名)「《敦煌文學論文集》出版」	(40頁)
(無記名)「《國外藏學研究譯文集》(第二輯)出版」	(40頁)
【論文摘編】段文傑「榆林窟第25窟壁畫藝術探討」《敦煌研究》1987年第4期	(41頁)
周丕顯「敦煌仏經略考」《敦煌學輯刊》1987年第2期	(41~42頁)
李正宇「敦煌學部題記輯注」《敦煌學輯刊》1987年第1期	(42頁)
張錫厚「整理《王梵志詩集》的新收穫—敦煌寫本L1456與S4277重新綴合」《敦煌學輯刊》1987年第2期	(43頁)
師勤「一九八七年敦煌吐魯番學者著述資料目錄」	(44~59頁)
「中國敦煌吐魯番學會研究通訊總1—14期目錄」	(59~66頁)
■ 1988年第2期(總第15期—一九八八年中國敦煌吐魯番學術討論會暨會員大會會刊) / 1988年9月刊	67頁
「目錄」	(表1~2)
會議秘書組「一九八八年敦煌吐魯番學術討論會紀要」	(1~11頁)
(季羨林)「季羨林會長致開幕詞」	(12頁)
(柳斌)「國家教委副主任柳斌同志在開幕式上的講話」	(13頁)
(姜亮夫)「姜亮夫先生在開幕式上的書面發言」	(14~15頁)
(常書鴻)「常書鴻先生在開幕式上的發言」	(15頁)
(寧可)「寧可副會長兼秘書長在開幕式上作學會工作報告」	(16~19頁)
(周林)「中顧委委員、學會顧問周林同志在閉幕式上的講話」	(20頁)
(季羨林)「季羨林會長在閉幕式上致閉幕詞」	(20~21頁)
(段文傑)「賀信(一)」	(22頁)
(樊錦詩)「賀信(二)」	(22頁)
(陳國燦)「武漢大學陳國燦發言—日本大谷文書與吐魯番新出墓葬文書之關聯」	(23頁)
(王堯)「中央民族學院王堯發言—藏文卷子研究的現狀和前景」	(24頁)
(程毅中)「中華書局程毅中發言—敦煌俗賦和變文的關係」	(25頁)
(許琪)「甘肅歌舞團許琪發言—敦煌早期石窟藝術風格初探」	(26頁)
(任嘉德)「印度駐華大使任嘉德在會上的講話」	(26~27頁)
(池田溫)「日本學者池田溫發言—對中國敦煌吐魯番研究的看法」	(28~29頁)
(梅弘理)「法國學者梅弘理發言—法國的敦煌學研究」	(29~30頁)
「中國敦煌吐魯番學會第二屆理事、常務理事、會長、副會長、秘書長及第二屆常務理事會確定的學會副秘書長名單」	(31頁)
【附】「一九八八年中國敦煌吐魯番學術討論會主席團成員、大會秘書長、副秘書長名單」	(32頁)
「一九八八年中國敦煌吐魯番學術討論會大會工作人員名單」	(32頁)
「一九八八年中國敦煌吐魯番學術討論會代表、列席代表名單」	(33~37頁)
「一九八八年中國敦煌吐魯番學術討論會外賓名錄」	(38頁)
「一九八八年中國敦煌吐魯番學術討論會論文目錄」	(39~43頁)
(無記名)「中國敦煌吐魯番學會語言文學分會舉行第二次會員大會」	(44頁)
白化文「我國敦煌漢文文書目錄工作的回顧與前瞻」	(45~54, 19頁)
榮新江「《中國所藏敦煌寫本聯合目錄》編寫芻議」	(55~58頁)
中國敦煌吐魯番學會「通知」	(58頁)
師勤「《敦煌遺書總目索引》、《敦煌寶藏》校補」	(59~67頁)
	(以上)

事務局(連絡先) 〒182 東京都調布市国領町5-19-14

荒川正晴方

TEL 0424(81)4633

吐魯番出土文物研究會(The Research Society for Turfan Relics)